まるごとなみえっ子運動会

5月11日、「まるごとなみえっ子運動会」が、浪江小学校・津 島小学校 (二本松市の仮校舎) で行われました。

「手と手つないで和になろう!どんなことにも笑顔でがんばる なみえっ子2!!」のスローガンのもと、浪江町にちなんだ「請戸 のさけキャッチ」や、令和元年の「レイ」に引っ掛けた「レイ は何色?~フラダンスでGO!~」など、ユニークな種目が行わ れました。下川崎地区の区長さんをはじめ、グラウンドゴルフ クラブのメンバーや町民の方々など、約80人の参加者同士での 交流も深まり、笑顔あふれる楽しい時間となりました。

運動会終了後には、「学校応援の会」の皆さんが作った「なみ え焼そば」を、児童が参加者一人一人に手渡し、感謝の気持ち を伝えました。





「下川崎ゴルフレース」で一斉にスイング



「レイは何色?~フラダンスでGO!~」で しっかり捕まえられるかな? 会場はさながら「南国」に



「請戸のさけキャッチ」



感謝の気持ちを添えて



「学校応援の会」の皆さんが 「なみえ焼そば」を調理



「ダンベル体操!!~んだげんちょニュー バージョン編~」を皆さんと一緒に

グ ラウンドゴルフ協会長杯

5月25日、浪江町グラウンドゴルフ協会長杯が、なみえ創 成小・中学校グラウンドで開催されました。当日は、雲一つ ない晴天で、初夏のような陽気でしたが、参加者の皆さんは 暑さに負けず元気にプレーを楽しんでいました。結果は次の とおりです。(敬称略)



新田 尾崎 宗春 愛沢 第4位 田尻仁一郎

田中 泰子 準優勝 池田 正子 第3位 佐藤サツノ 第4位 高木 育子 第5位 枇々木ヨネ子

浪 江町長杯パークゴルフ大会

5月18日、浪江町長杯パークゴルフ大会が、日山パークゴ ルフ場 (二本松市) で開催されました。参加者の実力は伯仲 しており、上位争いは熱を帯び、男女ともに1位から3位の 差がわずか1打差ずつという接戦となりました。



準優勝 大河内敏彦 第3位 岩倉 安英 第4位 佐々木保彦

勝 竹村 益子 佐藤ヨシ子 第4位 鈴木 静子 第5位 佐藤沙智子

日 山 (天王山) 山開き



6月2日、阿武隈高原中部県立自然公園に指定 されている日山 (天王山) 山頂において、山開き が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、周辺5市町村(二本松 市、田村市、浪江町、川俣町、葛尾村) の登山者 をはじめとする福島県内外から訪れた約600人が、 汗ばむ陽気の中、新緑の登山道を進み、山頂を目 指しました。

山頂では、色鮮やかなヤマツツジが咲き誇る 中、安全祈願祭が行われ、多くの登山者が参加し た「紅白餅まき」や「日山の美女コンテスト」は 大いににぎわいました。

まかれる餅に 思わず手が伸びる参加者



皆さまの身の回りにある楽しい話題、 いっぷう変わった話題などの情報を募集しています。

> 問企画財政課情報統計係 110240(34)0241

熱気球の体験搭乗会

5月25日、ふれあいセンターグラウンドを会場として、「第8回の まおい夢気球プロジェクトinなみえ | が開催されました。昨年まで南 相馬市を中心に行われてきたイベントで、浪江町での開催は初めて となります。当日は、早朝の爽やかな空気の中、約120人が熱気球の 搭乗を体験しました。

頂上を目指して

熱気球は参加者を乗せてふわりと浮かび、浪江町を一望できる地 上約20メートルまで上昇。

参加者は、普段は見ること のできない上空からの美し い景色を楽しんでいまし

イベント終盤には同じ会 場で熱気球教室が開催さ れ、参加者は熱気球の仕組 みを学んだ後、膨らんだ熱 気球をたたんで収納する作 業を体験。大きな熱気球が コンパクトに収納されてい く様子に驚きの声が上がり ました。





浪江の大空を浮遊

鳥になった気分で

(15) 広報なみえ 2019.7.1 広報なみえ 2019.7.1 (14)

大平山霊園にて記念植樹

6月3日、大平山霊園において、「イオン浪江店(仮称)」 の開店に先立ち記念植樹を行いました。

吉田町長をはじめイオンリテール株式会社の関係者などにより、キンモクセイ3本が植樹されました。吉田町長は、「キンモクセイが花を咲かせる10月ごろには、町がより一層にぎやかになることを期待しています。また、いよいよ来月に迫った開店が待ち遠しいです」と述べ、町内の商業環境整備のさらなる充実に向けて、共に歩んでいくことを再確認しました。

その後参加者は、なみえ創成小・中学校に場所を移し、児童・生徒や地域住民ら約120人と緑化活動に参加。およそ1,000株の花を、花壇に植えました。

「イオン浪江店(仮称)」は、浪江町役場前に7月中旬に開店予定です。







密 磨き教室が行われました

6月4日の虫歯予防デーに、浪江にじいろこども園で、相 双保健福祉事務所から歯科衛生士2人を講師に迎え、歯磨き 教室を行いました。

パペットを使った「歯や口の中の話」を聞いたり、大型の 歯の模型に触れたり、うがいの仕方を教えてもらいました。

最後は、正しい歯の磨き方を学ぶために、磨き残しのある部分に色が付く「染め出し剤」を使って、自分の歯の状態を手鏡で確認。赤く染まった自分の歯を見て、びっくりしていた子供たちでしたが、歯科衛生士に「口を「に」の形」にして細かく歯ブラシを動かすように教えてもらうと、手鏡で確認しながら一生懸命汚れを落としていました。磨いた歯が白くなると「きれいになったよ!」と近くの友達と見せ合い、前よりも上手に磨けるようになったことをとても喜んでいました。

そして歯科衛生士から、小学校1・2年生までは毎日、4・5年生までは週に1回、「仕上げ磨き」をすることで、虫歯になるリスクが格段に少なくなるとの話がありました。

楽しみながら、正しい歯の磨き方やうがいの仕方などを知ることができ、子供たちは、正しい歯みがき習慣について、 意識することができたようです。



福島県消防大会

6月8日、白河市白河文化交流館コミネスにおいて、第72回福島県消防大会が開催されました。

この大会では県内の消防関係者が一堂に集まり、消防力の充実強化など、直面する消防問題を協議するとともに、地域住民の 安全・安心を確保するため、今後も地域防災の中核として、消防の使命の達成にまい進することを再確認しました。

また、浪江町消防団からの各種表彰者は次のとおりです。(敬称略)

【福島県消防表彰】

*精勤章 江畑立行

*永年勤続章 西内 隆、今野秀一、鈴木 淳、佐々木良將、渡辺達也、木幡益美、柴田徳英、末永良一、 戸浪健治、戸浪義勝、古田義博、山田邦彦、 吉田忠利、渡邉啓一

【福島県消防協会表彰】

*功績章 西内 降

*精勤章 鈴木智和、末永剛次、豊永和洋、森岡哲史

*感謝状 稲苗代 清、池田行典、西 英一、小関 泉、 本城一裕、岩崎 徹、柴田明範

